

番 号	23							
事 業 名	【施設】大阪国際交流センター			所管局区	経済戦略局			
				担当課	国際担当			
				連絡先	06-6615-3746			
				FAX	06-6615-7433			
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 大阪を中心とした関西一円において、国際交流・協力活動や外国人への支援を行うとともに、市民主体のこれらの諸活動の促進及び国際化に資する活動の場の提供を通じ、市民レベルの相互理解や友好親善を増進し、異なる文化や価値観を有する人々が安心して暮らし活躍できる社会の実現に貢献することにより、我が国及び国際社会の発展に寄与することを目的としています。市民と外国人との国際交流の場を提供するとともに、市民レベルの国際交流・国際協力を推進することを目的として昭和62年に開設された施設です。 在住・来阪外国人を対象とした多言語での行政支援サービスや外国人が暮らしやすい地域づくりを進めていくとともに、市民レベルでの交流や相互理解を促進するさまざまな国際交流・協力事業を実施しています。			(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値			
				-	-			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など 事業《実施事業の概要》 1 国際交流・協力の促進に資する事業 (1)国際交流の理解促進 (2)国際協力の理解促進 (3)市民レベルの相互交流 2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業 (1)多言語による情報提供・行政関係機関窓口通訳翻訳支援 (2)日本語学習支援 (3)多文化共生環境整備 (4)外国人留学生への支援 (5)外国人コミュニティ連携 3 国際化の担い手の育成に資する事業 (1)国際化を担う人材の育成 (2)ボランティア育成・活用 (3)国際交流団体支援・連携 4 国際化に資する情報提供事業 (1)多様な媒体を活用した情報提供	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	サポート実施 人権課題社会的課題 オンライン講座・研修 子ども・青少年	-	-	-	-	○	○	-
	-	-	-	-	○	○	-	-

番 号	32								
事 業 名	インターネット等による観光情報発信事業		所管局区	経済戦略局					
			担当課	観光課（観光施策担当）					
			連絡先	06-6469-5156					
			FAX	06-6469-3896					
【P】 事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値				
	大阪観光局において、ホームページ「OSAKA-INFO」の管理運営や携帯サイト、メールマガジン、XやFacebookなどSNSを活用した観光情報の発信を行う。		-		-				
【D】 具体的な取組実績	実施回数、参加人数など		業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	○事業内容 6言語対応（日本語、英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、タイ語）のホームページ「OSAKA-INFO」の管理運営や携帯サイト、メールマガジンによる情報発信、XやFacebookなどSNSを活用した観光情報の発信		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
○令和5年度実績 ホームページ「OSAKA-INFO」 ページビュー数（6言語）：3900万 ホームページ「しっとんか大阪」令和5年1月公開 ページビュー数（2言語）：11万 SNS（6言語）：総フォロワー数 95万人		-	-	-	-	-	-	-	

番 号	33							
事 業 名	オーパス・スポーツ施設情報システム		所管局区	経済戦略局				
			担当課	スポーツ課				
			連絡先	大阪市スポーツ総合情報センター 06-6691-2711				
			FAX	06-6691-2940				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 市内の各スポーツ施設をネットワーク化し、インターネット、携帯ウェブ、電話や公共施設に設置する街頭端末などを利用して、スポーツ施設の利用予約を行い、また、スポーツ施設・スポーツ教室・イベント等の情報を提供する。システムは24時間稼働し、利用者の利便性の向上を図る。		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値			
			-		-			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など ・スポーツ施設の利用申込み・予約等 ・スポーツ施設情報案内 ・各施設でのスポーツ教室・大阪市主催のスポーツ大会の案内等 大阪府と府下19市町村が共同運営するオーパス・スポーツ施設情報システムに平成25年4月から完全移行。	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	○	○	-	○	-

番 号	49							
事 業 名	青少年文楽鑑賞事業		所管局区	経済戦略局				
			担当課	文化課（文化担当）				
			連絡先	06-6469-5174				
			FAX	06-6614-0190				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 青少年に対して、文楽鑑賞の機会を設け、大阪の誇る伝統芸能であり、ユネスコ世界無形文化遺産の「人形浄瑠璃文楽」に親しみかけとする。		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値			
			-		-			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	対象：市立小学校・中学校の児童・生徒 内容：「国立文楽劇場」で、初心者向けの公演として毎年6月に実施される「国立文楽劇場主催文楽鑑賞教室」公演を大阪市立小学生・中学生が観賞する機会を提供する。学校・学年・クラス単位で参加希望を募っている。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	○	-	-	-

番 号	50								
事 業 名	親子ペア文楽鑑賞優待事業		所管局区	経済戦略局					
			担当課	文化課（文化担当）					
			連絡先	06-6469-5174					
			FAX	06-6614-0190					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値				
	国立文楽劇場で夏休みに行われる文楽公演を、市内在住・在学の小学校・中学校の児童生徒を含むグループが優待価格で鑑賞できる機会を提供します。		—		—				
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など		業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	対象：市内在住・在学の中学校以下の児童・生徒等とその保護者 内容：国立文楽劇場「文楽夏休み特別公演」を優待価格で観賞できる。 （平成元年度より実施）		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
			—	—	—	○	—	—	—

番 号	87							
事 業 名	【施設】 こども本の森中之島		所管局区	経済戦略局				
			担当課	文化課				
			連絡先	6469-5176				
			FAX	6469-3897				
【P】 事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 子ども達等に対し、文学を中心とした良質で多様な芸術文化等に触れる機会を提供すること		(ア)計画指標・目標値			(イ)その他成果指標・目標値		
			-			-		
【D】 具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・ 芸術文化に触れる機会を提供するイベントの実施 (スタッフ・ボランティアによる読み聞かせ、外部講師を招聘したワークショップ等) 248回、参加者大人4,523名こども5,142名合計9,665人	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	○	-	-	-

番 号	98									
事 業 名	学校体育施設開放事業 (3) ③239			所管局区	区・経済戦略局					
				担当課	課・スポーツ課					
				連絡先	06-6469-3882					
				FAX	06-6469-3898					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画			(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値				
	市立学校の体育施設を、学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、地域住民に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供します。			-		<b>【第2期大阪市スポーツ振興計画】</b> 学校体育施設開放校数				
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など			業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・市内小・中学校の運動場・体育館・講堂・格技室・テニスコートなどの体育施設を会場として、開放日は、当該学校長が決定する。 ・利用対象者は、原則的として校区内の児童、生徒及び住民とする。 ・利用調整は、各区役所及び各学校の運営委員会等で行う			サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
				-	-	-	○	-	○	-

番 号	103							
事 業 名	総合型地域スポーツクラブの設立・活動の支援 (3) ③242		所管局区	経済戦略局				
			担当課	スポーツ課				
			連絡先	06-6469-3882				
			FAX	06-6469-3898				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 子どもから高齢者まで、地域の誰もが、身近で、いつでも手軽にスポーツを楽しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」づくりの取り組みを、地域住民の主体となって自主的・自発的なクラブづくり・クラブ運営ができるように側面的にサポートします。 <a href="https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000553909.html">https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000553909.html</a>		(ア)計画指標・目標値			(イ)その他成果指標・目標値		
			-			【第2期大阪市スポーツ振興計画】総合型地域スポーツクラブの団体数		
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	既存クラブに対して定期的な連絡会を年2回開催し、行政側からの情報提供やクラブ間の情報交換の場を設けた。また、クラブ間交流会を年1回開催し、クラブ同士の相互連携を促進した。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	○	-	○	-

番 号	104									
事 業 名	市民レクリエーションセンタースポーツ教室事業		所管局区	経済戦略局						
			担当課	スポーツ課						
			連絡先	06-6469-3882						
			FAX	06-6469-3898						
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 初めての人でも身近な場所で気軽にスポーツに親しむことができる機会と場所を提供し、市民の健康づくり・体力づくりに寄与する。 ・市民のニーズにあった教室づくり		(ア)計画指標・目標値	-			(イ)その他成果指標・目標値	-		
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など ① 実施時期：第1期（5月～8月）、第2期（9月～11月）、第3期（12月～3月） ② 対 象：15歳以上の人（小学生、中学生対象教室もあり） ③ 実施場所：市内の小・中学校の体育館 ④ 内 容：1期10回のスポーツ教室事業 ⑤ 令和5年度実績：総参加者数16,135名		業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦	
			サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携	
			-	-	-	○	-	○	-	

番 号	105									
事 業 名	地域文化事業			所管局区	経済戦略局					
				担当課	文化課（文化担当）					
				連絡先	06-6469-5173					
				FAX	06-6469-3897					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 芸術文化を身近で気軽に触れたり鑑賞できる機会を市民に提供します。また、地域における芸術文化の水準向上と発展を図るとともに、市民の芸術文化の振興を図ります。 市民が身近に芸術文化にふれる機会を提供するため、区役所等が実施する事業への支援や、文学振興事業を実施しています。			(ア)計画指標・目標値	-			(イ)その他成果指標・目標値	-	
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦		
	○地域巡回事業 区民センターなど身近な施設を利用して、市民が芸術文化に気軽に触れる機会を提供する。区役所、区コミュニティ協会等と連携して地域における文化事業運営のノウハウを蓄積するとともに文化事業に対する市民のニーズを知る。 ○文学振興事業 大阪に数多くある、大阪にゆかりのある文学者の生没の地や文学作品の主要舞台となった場所に因んだ催しを行うことで、大阪が豊かな文学の伝統をもつまちであることを再認識してもらい、大阪文学と大阪文化への理解を深めてもらう機会を提供する。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携		
		-	-	○	○	-	○	-		

番 号	158							
事 業 名	【施設】大阪城天守閣						所管局区	経済戦略局
							担当課	観光課（集客拠点担当）
							連絡先	06-6469-5165
							FAX	06-6469-3896
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 昭和6年に市民の寄付金により創建されて以来、大阪のシンボルとして内外にその存在をアピールしてきました。館内において特別展、テーマ展など文化財保護法に基づく重要文化財「公開承認施設」としての長所をいかした催事を展開するほか、本丸広場では各地の伝統芸能・郷土芸能などが競演する熱気あふれるイベントを開催し、市民や観光客の幅広い関心に応えています。また展示品の充実・整備に力を注ぐ一方、「大阪城天守閣紀要」や「徳川時代大坂城関係史料集」等の刊行をとおして調査・研究の成果を広く発信しています。					(ア)計画指標・目標値 —	(イ)その他成果指標・目標値 <令和5年度成果指標> ・年間入館者数178.5万人 ・大阪城来館者動向調査での利用者満足度について、5段階評価の内上位2評価（非常に満足、まあまあ満足）の割合が85%	
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など <令和5年度実績> ・年間入館者数 2,402,157人 ・利用者満足度 87.3%	業績① サポート実施 —	業績② 人権課題社会的課題 —	業績③ オンライン講座・研修 —	業績④ 子ども・青少年 ○	業績⑤ ボランティア・スキルアップ —	業績⑥ 交流・つながり ○	業績⑦ 大学・企業・NPO連携 ○

番 号	159							
事 業 名	【施設】芸術創造館			所管局区	経済戦略局			
				担当課	文化課（文化担当）			
				連絡先	6469-5176			
				FAX	6469-3897			
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 条例に基づき、演劇、舞踏、音楽その他の舞台芸術の創作、練習又は発表の場を提供しています。指定管理者の運営ノウハウを活用して利用者サービスの向上を図り、また指定管理者の自主事業なども実施し、稼働率などの向上を図ります。			(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値			
				-	-			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	《実施事業の概要》 貸館事業 《令和5年度利用実績（年間利用件数等）》 利用件数：18,765件 貸館稼働率：演劇練習室70.3% 音楽練習室52.9% 施設利用者満足度：「良い」の割合100%	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	-	-	-	-

番 号	160									
事 業 名	クラシック普及促進事業			所管局区	経済戦略局					
				担当課	文化課（文化担当）					
				連絡先	06-6469-5174					
				FAX	06-6469-3897					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 310の固定席をもつメインホールや、大1（90平方メートル）中2（各40平方メートル）の市民スタジオを設けたクラシック音楽専用の建物で、大阪フィルハーモニー交響楽団の練習場のほか、市民が気軽に音楽の練習や発表のできる場として貸し出しも行っていきます。 区との連携を強化し、市民の音楽活動の拠点となるような事業を展開していきます。			(ア)計画指標・目標値	-			(イ)その他成果指標・目標値	・貸館利用率：40% ・クラシック演奏公演来場者数：300人	
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦		
	《実施事業の概要》 市民の音楽活動のためのコンサート会場・練習室として使用するため、ホール・スタジオの貸し出しを行う。 また、市民に向けたコンサートを実施する。 《令和5年度利用実績（年間利用者数等）》 メインホール及び市民スタジオ合わせて812回貸し出し 稼働率29.9% にしなりクラシック ・日時：令和6年3月30日（土）14:00開演 ・会場：大阪フィルハーモニー会館 ・来場者数：298名（収容定員310名。）	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携		
		-	-	-	-	-	-	-		

番 号	161							
事 業 名	【施設】中央公会堂			所管局区	経済戦略局			
				担当課	文化課（文化担当）			
				連絡先	6469-5176			
				FAX	6469-3897			
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 大阪のシンボルとして、また市民の文化活動の拠点として、会議その他各種行事のために利用されている施設です。 《設置年月日》 大正7年10月 （平成14年11月1日 リニューアルオープン） 施設概要：大集会室、中集会室、小集会室、 控室1・2、第1～9会議室、展示室、特別室			(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値			
				-	-			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	《実施事業の概要》 貸館事業  《令和5年度利用実績（年間利用者数等）》 令和5年度年間利用区分数：12,144区分 稼働率69.1%	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	-	-	-	-

番 号	162							
事 業 名	【施設】東洋陶磁美術館		所管局区	経済戦略局				
			担当課	文化課（博物館支援担当）				
			連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立東洋陶磁美術館 06-6223-0055 <a href="https://www.moco.or.jp/">https://www.moco.or.jp/</a>				
			FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立東洋陶磁美術館 06-6223-0057				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値			(イ)その他成果指標・目標値		
	東洋陶磁その他これに関する資料を収集保管し、展示するとともに、その調査研究及び普及指導を行い、市民の文化と教養の向上に寄与することを目的として設置された。住友グループ21社から世界的に有名な「安宅コレクション」の寄贈を受け、それを保存・展示するため、昭和57年11月に開館した。館蔵品は中国陶磁、韓国陶磁を中心に5,711件におよび、その中には2件の国宝と13件の重要文化財が含まれている。安宅コレクション中国・韓国陶磁、李秉昌コレクション韓国陶磁、日本陶磁等により東洋陶磁を系統的に展示しており、東洋陶磁専門美術館として世界第一級の質と量を誇っている。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施		-			-		
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・令和4年2月7日～令和5年秋までエントランス増築その他工事の予定をしていたが、工事に遅滞が発生し令和6年春まで工事が延長になり、令和5年度中は休館。 ・令和5年度利用実績（年間利用者数） 0人	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	-	-	-	-

番 号	163							
事 業 名	【施設】市立科学館		所管局区	経済戦略局				
			担当課	文化課（博物館支援担当）				
			連絡先	(地独) 大阪市博物館機構 大阪市立科学館 06-6444-5656 <a href="https://www.sci-museum.jp/">https://www.sci-museum.jp/</a>				
			FAX	(地独) 大阪市博物館機構 大阪市立科学館 06-6444-5657				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値				
	<p>大阪市制100周年記念事業の一つとして、平成元年に中之島に開館した（前身は大阪市立電気科学館）。宇宙やエネルギーをはじめとする科学及び科学技術の普及振興を図り、市民の教養、文化の向上に寄与することを目的としている。展示場施設と、プラネタリウムからなり、プラネタリウムでは3か月毎に番組のテーマを変えて投影している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施</li> <li>展示・公開、教育・普及事業等の実施</li> </ul>		-	-				
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	<p>《実施事業の概要》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施</li> <li>科学館のメインテーマ「宇宙とエネルギー」にしたがい、1階から4階の展示場で参加体験型展示物を中心として、総計221点を展示している。その他、学芸員による実験の演示やプラネタリウム投影のほか博物館施設としての調査・研究を行っている。またボランティアスタッフによる展示解説や実験ショーのほか、大阪公立大学との連携事業「七夕講演会2023」、大阪管区気象台との共催イベント「夏休みミニ気象台2023」、咲くやこの花館とのコラボ企画「やってみよう！コーヒー実験」など外部の団体との共同事業も実施した。 <p>展示場全体の改装のため、11月6日から休館。</p> <p>《令和5年度利用実績（年間利用者数等）》 457,947人（プラネタリウム、イベント・講座参加者を含む）</p> </li></ul>	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	○	○	○	○	○

番 号	164							
事 業 名	【施設】大阪中之島美術館		所管局区	経済戦略局				
			担当課	文化課（博物館支援担当）				
			連絡先	(地独) 大阪市博物館機構 大阪中之島美術館 06-6479-0550 https://nakka-art.jp				
			FAX	(地独) 大阪市博物館機構 06-6940-0551				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値				
	<p>大阪中之島美術館の使命「①大阪と世界の近現代美術の魅力を伝えます。」「②大阪人の目で美術の新たな価値を創造します。」「③ヒト・コト・モノが行き交うプラットフォームとなります。」「④大阪発の情報を世界に広めます。」を果たすべく、大阪が誇る第一級の近・現代美術とデザインのコレクションを有する美術館として、展示や公開、普及活動を積極的に展開し、あわせて作品資料収集や調査研究や保存、修復等の事業を計画的かつ継続的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施</li> <li>展示・公開、教育・普及事業等の実施</li> </ul>		-	-				
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施</li> <li>ウェブサイトにて調査研究成果を発信</li> <li>学校団体観覧対応やミニレクチャー等学校向けのプログラムの企画・提供 (団体観覧：49件、ミニレクチャー：31件、標準レクチャー：6件)</li> <li>子どものためのラーニングプログラムを実施</li> <li>展覧会9回開催</li> <li>来館者数：666,690人</li> </ul>	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	○	○	-	○	-

番 号	165							
事 業 名	【施設】 市立美術館		所管局区	経済戦略局				
			担当課	文化課（博物館支援担当）				
			連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立美術館 06-6771-4874 <a href="https://www.osaka-art-museum.jp">https://www.osaka-art-museum.jp</a>				
			FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立美術館 06-6671-4856				
【P】 事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値			
	本館と地下展覧会室からなり、本館では、内外の美術作品を紹介する大規模な特別展を開催するとともに、コレクション展では、日本・中国の絵画・彫刻・工芸など東アジアを中心に8,500件を越える館独自の収藏品と社寺などから寄託された作品を随時陳列している。また地下展覧会室では、公募展を中心とした美術団体の発表の場として、広く活用している。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施		-		-			
【D】 具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	《実施事業の概要》 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・竣工から80年以上を経ている本館については、利用者サービスの向上と美術館機能の強化を目的に、令和4年秋より令和6年7月末（予定）まで改修工事を行っているため、令和5年度の特別展、コレクション展及び公募展は実施なし。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	-	-	-	-

番 号	166							
事 業 名	【施設】大阪歴史博物館	所管局区	経済戦略局					
		担当課	文化課（博物館支援担当）					
		連絡先	(地独) 大阪市博物館機構 大阪歴史博物館 06-6946-5728 <a href="https://www.osakamushis.jp/">https://www.osakamushis.jp/</a>					
		FAX	(地独) 大阪市博物館機構 大阪歴史博物館 06-6946-2662					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 大阪の歴史と文化を総合的に扱う博物館として、平成13年11月に難波宮跡と大阪城の近くに開館した。1350年を超える「都市おおさか」の歴史をさまざまな手法でリアルに再現し、原寸大の復元、各種の模型やグラフィック、豊富な実物資料を通じて、古代難波宮から近代「大大阪」まで、各時代の息づかいを体感できる。40年にわたり大阪の歴史や文化を紹介し研究を続けてきた市立博物館の新館であるとともに、難波宮を中心とする考古資料センターの機能をあわせ持つ施設である。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施	(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値					
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・展覧事業 特集展示：4回開催 常設展示更新：随時実施 特別企画展：1回開催 ・教育普及活動 なにわ歴史講座、遺跡ガイドツアー、常設展示解説等を開催し、学習情報センター「なにわ歴史塾」での学芸員による学習相談の実施。展覧会解説は展覧会会場での解説や講堂でのスライドトークを実施。 ・学校連携 進路学習のための職場体験学習の受け入れ、職業講話講師として小学校へ学芸員を派遣、大学の博物館実習の受け入れ、大阪市教員研修等をおこなう。市内小学生を対象とした考古学体験教室を実施。 令和5年度利用実績（年間利用者数等）》243,229人	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携	
	○	○	○	○	○	○	○	

番 号	167								
事 業 名	【施設】自然史博物館						所管局区	経済戦略局	
							担当課	文化課（博物館支援担当）	
							連絡先	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立自然史博物館 06-6697-6221 <a href="https://www.omnh.jp/">https://www.omnh.jp/</a>	
							FAX	（地独）大阪市博物館機構 大阪市立自然史博物館 06-6697-6225	
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 自然界の価値ある資料の収集、保管及び研究を行うとともに、展示、普及活動を通じて、「自然を大切に作る人間性」を形成する場として、「多様」な市民が自然に関して興味や関心を引き、自然に関する理解を深めるよう努めていく。 ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究等の実施 ・展示・公開、教育・普及事業等の実施						(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値	
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など ・資料の収集・保管、保存・修復、調査研究の実施 ・展覧会事業 ・特別展3回開催 ・常設展随時開催 その他テーマ展示などを多数実施。 来場者数：687,524人 ・普及教育事業 多彩な普及行事・講演会などを実施。 ■175回、計11,886人参加。（雨天等で3回中止）講演会などはインターネット配信を実施。	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦	
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携	
		○	○	○	○	○	○	○	

番 号	168							
事 業 名	【施設】地域スポーツセンター		所管局区	経済戦略局				
			担当課	スポーツ課				
			連絡先	06-6469-3867				
			FAX	06-6469-3898				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 いつでも誰でも、身近で気軽に健康づくりができる施設として、地域スポーツセンターを1区1館に整備しています。また、開放DAY事業は、ひとりでも、家族や少人数グループでも、予約なしで、気軽に利用できる健康づくり事業として実施しています。		(ア)計画指標・目標値 —	(イ)その他成果指標・目標値 アンケート調査による利用者満足度数値80%以上				
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など 平成17年10月に浪速スポーツセンターが開館したことにより、1区1館の整備完了。 開館時間は午前9時～午後9時で、各種スポーツ教室等の事業を実施している。	業績① サポート実施 —	業績② 人権課題社会的課題 —	業績③ オンライン講座・研修 —	業績④ 子ども・青少年 ○	業績⑤ ボランティア・スキルアップ —	業績⑥ 交流・つながり ○	業績⑦ 大学・企業・NPO連携 ○

番 号	169							
事 業 名	【施設】屋内プール			所管局区	経済戦略局			
				担当課	スポーツ課			
				連絡先	06-6469-3867			
				FAX	06-6469-3898			
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 市民に人気の高い水泳を、年間を通じて楽しめるように、屋内プールを1区1館整備し、各種水泳教室も実施しています。			(ア)計画指標・目標値 —	(イ)その他成果指標・目標値 アンケート調査による利用者満足度数値80%以上			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など 平成21年2月に淀川プールが開館し、21館整備されている。 (このほか、環境局所管で、此花、西淀川・住之江屋内プールが開設されている。) プールの付帯施設としてトレーニング場を設置(一部を除く。)している。 開館時間は午前9時～午後9時で、各種水泳教室等の事業を実施している。	業績① サポート実施 —	業績② 人権課題社会的課題 —	業績③ オンライン講座・研修 —	業績④ 子ども・青少年 ○	業績⑤ ボランティア・スキルアップ —	業績⑥ 交流・つながり ○	業績⑦ 大学・企業・NPO連携 ○

番 号	170							
事 業 名	【施設】修道館		所管局区	経済戦略局				
			担当課	スポーツ課				
			連絡先	06-6469-3867				
			FAX	06-6469-3898				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値			(イ)その他成果指標・目標値		
	市民の心身を鍛錬するために、青少年に対して柔道・剣道・なぎなた等武道の基本を指導するとともに、一般市民に対しては修練の場を提供している。 ・指導体制の一層の強化及びより効果的な指導方法の検討を行う。 ・指導事業参加者の要望に対応し、初心者から初段程度まできめ細かく指導する教室事業を開始する。 ・関係団体と連携し、柔道・剣道・なぎなた等武道人口の拡大を図る。		—			アンケート調査による利用者満足度数値80%以上		
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・柔剣道指導事業（令和5年度参加者数計15,982人） ・柔道教室・剣道教室事業（令和5年度参加者計1,190人） ・居合道指導事業（令和5年度参加者数計1,020人） ・寝技・組手講習会（令和5年度参加者数計72人） ・柔・剣道形講習会（令和5年度参加者数計92人）	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		—	—	—	○	—	○	○

番 号	171											
事 業 名	【施設】おおさかATCグリーンエコプラザ					所管局区	経済戦略局					
						担当課	イノベーション課（事業創出）					
						連絡先	6615-3724					
						FAX	6615-7433					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 環境・SDGsに関する製品・技術を数多く展示しており、専門のスタッフが説明を行います。また、各種イベント、セミナーも開催し環境・SDGs等に関する最新情報を提供しています。					(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値					
【D】具体的な取組実績						業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
実施回数、参加人数など ○エコマークゾーン ・(公財)日本環境協会の協力によりエコマーク認定商品やグリーン購入法適合商品の展示、商品類型・認定基準等を紹介。 ○環境・SDGsゾーン ・持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた企業のSDGsへの取組みを紹介。 ○新ビジネス創出ゾーン ・新しいビジネス（事業）づくりを考えている企業が、事業内容や希望する連携先等を展示紹介。 ○すまい・省エネゾーン ・住宅等の省エネ基準適合義務化に向けた断熱・気密・換気性能に優れた建材・部材を展示。 ○循環型社会形成推進ゾーン ・循環型社会形成に向けた3R(Reduce, Reuse, Recycle) 促進のためのさまざまな環境技術を展示・提案。 ○環境教育ゾーン ・環境ビジネスに対する企業等の取組事例の展示・紹介。 ○環境防災ゾーン ・環境の悪化に伴い増加する災害や、震災から身を守るための商品を紹介。 ○環境・CSR報告書ゾーン ・企業・団体の環境報告書やCSRレポートを展示。 ○IATCゾーン ・次世代FA技術者を育成するため、模擬生産設備を使ったトレーニングを行うとともに最新技術の展示や研究会・セミナーを開催。 ○EXPOゾーン ・大阪・関西万博のパビリオンなどの情報や万博で使用される技術に関する展示紹介 ○セミナールーム、企画展示ゾーン、多目的ゾーン ・各種セミナーやイベント等を開催。  《令和5年度出展企業数》 120社						サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
						-	○	○	○	-	-	○

番 号	172							
事 業 名	【施設】ATCエイジレスセンター		所管局区	経済戦略局				
			担当課	イノベーション課（事業創出）				
			連絡先	6615-3724				
			FAX	6615-7433				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 健康や福祉、介護に関する機器や用品を数多く展示しており、専門のスタッフが説明を行います。展示品を実際に見て触って体感することができるほか、装具を付けての高齢者疑似体験や車いす・電動いす試乗などの体験もできます。また、各種イベント、セミナーも開催し、健康や福祉等に関する最新情報を提供しています。 さらに大阪府の「大阪府介護生産性向上支援センター」の業務を受託し、介護ロボット・ICTの導入、活用等をはじめとした介護現場の生産性向上の取組を支援を行っています。		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値			
			—		—			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	<p>○福祉・介護プラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に過ごすための生活支援用品や、さまざまな介護機器関連商品を展示。</li> <li>・福祉車両、車いす、シルバーカーといった安全に行動範囲を広げられる移動機器の展示。</li> <li>・高齢者疑似体験、電動車いす・車いすの試乗コーナーを設置。</li> <li>・バリアフリー住宅のモデル展示。</li> <li>・介護ロボットの展示</li> </ul> <p>○アクティブ・コミュニティープラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防を目的に、コミュニティーづくりをサポートすると共に、生活、趣味、健康、仕事、社会参加など多様な分野の情報発信のためのイベントやセミナーを開催。</li> </ul> <p>《令和5年度 出展企業数》 94社</p>	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		—	○	○	○	○	—	○

番 号	195								
事 業 名	スポーツ推進委員の活動支援事業			所管局区	経済戦略局				
				担当課	スポーツ課				
				連絡先	06-6469-3882				
				FAX	06-6469-3898				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 市民の健康づくりとスポーツ振興に寄与することを目的として、体育・スポーツ・レクリエーションの普及・啓発に携わるスポーツ推進委員の活動を支援する。活動を充実させることで、さらに市民の健康づくり、スポーツの普及を図る。 根拠となる法令・条例等：スポーツ基本法第32条、大阪市スポーツ推進委員規則			(ア)計画指標・目標値	-			(イ)その他成果指標・目標値	【第2期大阪市スポーツ振興計画】スポーツ推進委員への活動支援数
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦	
	体育・スポーツ・レクリエーションの普及・啓発のため、社会体育事業の企画・実施、或いは参画や協力等。 主な取組は次のとおり。 ①オータム・チャレンジ・スポーツ実施における運営協力。 ・市民の健康づくりやスポーツ普及を目的に、市民を対象にしたニュースポーツや新体力テストコーナーを運営。 ②大阪府立高校の学校体育施設開放事業の利用調整 ③総合型地域スポーツクラブの育成・総合型地域スポーツクラブの設立にむけ、地域での啓発活動。 ④その他イベントへの運営協力 OSAKAシティウォーク2023-2024、Do Sports Fes 2023 大阪ハーフマラソン・大阪国際女子マラソン、市長杯市民ゲートボール大会	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携	
		-	-	-	○	○	○	○	

番 号	242							
事 業 名	総合型地域スポーツクラブの設立・活動の支援 (2) ②103			所管局区	経済戦略局			
				担当課	スポーツ課			
				連絡先	06-6469-3882			
				FAX	06-6469-3898			
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 子どもから高齢者まで、地域の誰もが、身近で、いつでも手軽にスポーツを楽しむことができる「総合型地域スポーツクラブ」づくりの取り組みを、地域住民の主体となって自主的・自発的なクラブづくり・クラブ運営ができるように側面的にサポートします。 <a href="https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000553909.html">https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000553909.html</a>			(ア)計画指標・目標値	-			(イ)その他成果指標・目標値 【第2期大阪府スポーツ振興計画】総合型地域スポーツクラブの団体数
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	既存クラブに対して定期的な連絡会を年2回開催し、行政側からの情報提供やクラブ間の情報交換の場を設けた。また、クラブ間交流会を年1回開催し、クラブ同士の相互連携を促進した。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	○	-	○	-

番 号	255							
事 業 名	映像文化振興事業	所管局区	経済戦略局					
		担当課	文化課（文化担当）					
		連絡先	06-6469-5174					
		FAX	06-6614-0190					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 優れた映像の鑑賞機会を市民に提供すること及び、大阪での映像制作活動を支援することにより、映像文化の裾野を広げ、文化芸術にあふれる大阪を国内外に発信するとともに、大阪を映像文化の創造拠点として、交流と人材育成を図ります。 大阪アジア映画祭 ・優れたアジア映画の紹介、映画関係者との交流事業等 ・英語字幕翻訳講座やワークショップ等を開催	(ア)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値					
		—					—	
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など 第19回大阪アジア映画祭 優れたアジア映画の紹介、映画関係者との交流事業等 ・開催期間：令和6年3月1日～10日 ・開催場所：ABCホール、シネ・リーブル梅田、T・ジョイ梅田、大阪中之島美術館 ほか ・総参加者数：79,006人（連携企画含む） ・上映参加者数：10,071人	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
		サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		—	—	—	○	—	○	○

番 号	256							
事 業 名	博物館群の総合力を活かした魅力の向上		所管局区	経済戦略局				
			担当課	文化課（博物館支援担当）				
			連絡先	(地独) 大阪市博物館機構 06-6940-4330 https://ocm.osaka/				
			FAX	(地独) 大阪市博物館機構 06-6940-0551				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値			
	<p>70年に及ぶ活動の歴史と、膨大なひと・もの・情報を有する博物館・美術館において、施設間の連携・ネットワーク強化をはじめ、市民・民間との協働、他分野との連携等に取り組み、博物館群施設としての総合力・集積効果の発揮による魅力向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各館の学芸員等が連携して行う連続講座を16講演程度開催する。（「TALK&amp;THINK」の実施）</li> <li>・自然史博物館と大阪歴史博物館学芸員等による「教員のための博物館の日」を実施する。</li> <li>・Twitter や Facebook といった SNS による展覧会情報等の広報を日常的に行う。</li> <li>・各館の事業やコレクション、学芸員等を紹介する広報誌「OSAKA MUSEUMS」を4回発行する。</li> <li>・出前講座開催による広報活動を通じ社会貢献を行う。</li> <li>・大阪公立大学との包括連携協定に基づき、博物館学講座「保存論」、「展示論」、「経営論」の3講座を実施する。</li> <li>・各館の学芸員が講演するミュージアム連続講座を1シリーズ（6講演）、歴史に関する連続講座を1回、シンポジウムを開催する。</li> </ul>		—		—			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学芸員による連続講座「TALK&amp;THINK」：15回実施・YouTubeにて公開</li> <li>・「教員のための博物館の日」：大阪市立自然史博物館及び大阪歴史博物館で実施</li> <li>・SNSによる展覧会情報等、6館一体となった情報の発信。</li> <li>・広報誌「OSAKA MUSEUMS」を年4回発行。</li> <li>・「出前講座」の実施（2件）</li> <li>・ミュージアム連続講座1シリーズ（6講座）、歴史に関する連続講座1回、シンポジウム1回開催。</li> </ul>	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		—	—	○	○	—	○	○

番 号	257							
事 業 名	難波宮跡の保存整備・活用普及		所管局区	経済戦略局・教育委員会事務局・建設局				
			担当課	文化課（文化担当）・文化財保護課・公園緑化部調整課				
			連絡先	6469-5176				
			FAX	6469-3897				
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画		(ア)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値			
	<p>貴重な国民的財産である難波宮跡の保存と活用をはかるため、内裏・朝堂院跡等、国の史跡指定地の区域を整備し、史跡公園としての往古の歴史的環境を再現して、広く国民の利用に供します。</p> <p>また、大阪の歴史の原点である史跡難波宮跡を広く市民に知ってもらい、文化都市大阪をアピールし、大阪の歴史への認識を深めてもらいます。</p>		-		難波宮跡公園における公募による事業者決定			
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	<p>難波宮跡は、昭和29年から始められた60年以上にわたる発掘調査によって、大極殿、大極殿院回廊、大安殿の遺構が相次いで発見され、その中枢部にあたる内裏・朝堂院の様相がほぼ明らかにされた。この内裏・朝堂院の中心部145,060.71㎡については広域保存の基本方針が確定され、史跡指定地となっている。</p> <p>現在、大極殿、大極殿後殿、軒廊、大極殿院回廊、朝堂院及び回廊、八角殿院、五間門等の基壇復元、遺構表示と周辺の緑化、照明・給水・便益設備等の整備を実施したところである。（昭和46年より実施）</p> <p>上町台地の歴史・文化ゾーンの整備に向け、その核となる難波宮跡を市民にわかりやすく親しんでもらえるよう令和2年度史跡難波宮跡保存活用計画を策定し、同整備基本計画を取りまとめた。令和3年度に北部ブロックの整備運営と南部ブロックの管理運営を一体的に担う事業者公募を実施し、令和4年度に事業者決定した。</p>	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		-	-	-	-	-	-	-

番 号	258								
事 業 名	泉布観地区の整備		所管局区	経済戦略局・教育委員会事務局					
			担当課	文化課（文化担当）・文化財保護課					
			連絡先	6469-5176					
			FAX	6469-3897					
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画 文化財保護法の観点から文化財の保存・活用を基本としながら、歴史的価値の高い重要文化財「泉布観」を市民に親しまれる地区として整備します。		(ア)計画指標・目標値	—			(イ)その他成果指標・目標値	—	
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など 重要文化財である「泉布観」をはじめ、旧桜宮公会堂（正面玄関のみ重要文化財）を含む泉布観地区を、文化財の保存・活用を基本としながら、広く市民に親しまれるように周辺地域と一体となった整備を行う。 平成21年度 泉布観地区整備方針の検討 平成22～23年度 泉布観外観補修の設計・施工、旧桜宮公会堂の事業者公募 平成24年度 民間事業者による旧桜宮公会堂及び泉布観地区園地整備工事 平成25年4月12日 泉布観地区園地オープン 平成25年4月15日 旧桜宮公会堂オープン	業績① サポート実施	業績② 人権課題社会的課題	業績③ オンライン講座・研修	業績④ 子ども・青少年	業績⑤ ボランティア・スキルアップ	業績⑥ 交流・つながり	業績⑦ 大学・企業・NPO連携	—